

# 京都大学ICTイノベーション2013 学内パネル展示 出展概要

## タイトル

不便益システム研究所

Laboratory of Further Benefit of a Kind of Inconvenience

## 概要

「手間いらずで、なんて便利!!」は本当か？なぜわざわざキャンプに行くのか？不便が大切であることは皆が感じていることであるが、それを整理する必要性は感じられなかった。これに対し、不便の益を整理して新たなシステムデザインの糧とすることを試みるのが「不便益システム研究所」である。

### 不便益なつぶやき @FUBEN\_EKI

RT @amiocancoffee: 少々不便さが人を育てるか。

RT @ryoku69rock: 人間には少しの不便さが必要だと思う。今の世の中は便利になりすぎてる。

RT @oops1972: @taou0406 今は検索すれば何でも一発でGETできちゃうけど、昔はひとつひとつ小さな情報掻き集めて、少しずつ答えが見えてきてたな。そんなじれったさや面倒さ、不便さが逆転に今は新鮮かもね。ちょっと香水判明するまでワクワクしそう(#^\_^#)

RT @myksdk: この、千歳鈴の一気に口に入れてガリガリ出来ない不便さがたまらん。

RT @c3po2006: 利便さがもたらす退屈と不便さが与えてくれる愉悦。シネコンとミニシアター。名座も同じかも知れませんが、両方欲しいと思うのは贅沢なのかなあ。→マガジン誌・キンド

URL <http://fuben-eki.jp/>

## 産業界への展開例・適用分野

システムデザイン一般、たとえば生産システムにおけるセル生産方式などは既知であるが、新たに、日用品における不便益グッズ、人間-機械系におけるエコ運転誘導インタフェース、人間系であるコミュニティデザインとしてのビブリオバトル(東京都後援)、など。

## 研究者

	氏名	専攻	研究室	役職・学年
展示担当者	内藤 浩介	システム科学	共生システム論	修士2回生
	川上 浩司	システム科学	共生システム論	准教授
	平岡 敏洋	システム科学	共生システム論	助教